



元コンビニを一棟貸ホテルに——函館・宝来町に地域とつながる宿『NEXUS HOTEL函館』誕生

松本産業株式会社（本社：宮城県石巻市 代表取締役社長 松本幸男）はこの度、函館エリアにて宿泊特化型ホテル「NEXUS HOTEL函館」を2026年5月22日より開業いたします。



NEXUS HOTEL函館

空き店舗は、本当に「負債」なのか——。

地方都市において増加し続ける空き店舗。その活用は大きな社会課題となっています。

松本産業株式会社（本社：宮城県石巻市）は、かつてコンビニエンスストアとして利用されていた建物を一棟貸し宿泊施設として再生し、「NEXUS HOTEL函館」として2026年5月22日に宿泊予約を開始いたします。

本プロジェクトは単なる宿泊施設の開発ではなく、

遊休不動産を収益資産へ転換する新たなモデルケースとして位置づけています。

【施設の特徴】

■元コンビニ構造を活かした「広さ」と「動線」

本施設は、コンビニエンスストアとして使用されていた建物の構造を活かし、

通常の宿泊施設では実現しづらい広い動線とワンフロアの開放感を実現しています。

フラットな床設計やゆとりある通路により、車椅子利用者を含め、誰もが快適に過ごせる空間となっています。



「改修前」元コンビニ



元コンビニの「広さ」と「高さ」が動線を生むリビング

■「車を降りてすぐ客室」という新しい宿泊体験

路面店構造を活かし、駐車スペースから客室までの動線を最短化。
荷物の多い旅行者や高齢者にも優しい設計としています。



車を降りたドアの先はプライベート空間へ



エントランスドアを開くと穏やかな陽が注ぐ縁側スペース

■最大12名対応の一棟貸し

欧米を中心に需要の高いグループ滞在や家族旅行に対応し、
短期から中長期まで「暮らすように泊まる」滞在スタイルを提供します。



広さと機能を兼ね備えたキッチンで函館の食材を楽しむ



旅の疲れを癒す大きな浴室の他2つのシャワールーム完備



広いスペースを確保した洗面所の他2箇所の洗面所を設置

■“余白”を設計した空間

大人数や車椅子が余裕をもって動けるリビング、そして複数家族がプライバシーを保てる3つの寝室心地よく過ごせる余白のある空間を実現しています。



“余白”のある寝室

■アクセスと周辺体験

- ・函館市電「宝来町」停留場まで徒歩約4分（約240m）
- ・金森赤レンガ倉庫まで徒歩約10分（約700m）
- ・函館山ロープウェイ乗り場まで徒歩12分（車で約5分）
- ・函館駅まで車で約7分

・五稜郭公園まで車で約15分

観光地の中心にありながらも落ち着いた街並みに位置し、

観光と静けさを両立する滞在拠点となっています。

函館を代表する観光スポットへ無理なくアクセス可能で、市内主要エリアへの移動もスムーズです。

市電を活用することで、函館らしい移動体験も楽しめます。



函館山からの景色



桜のシーズンの五稜郭タワー

■ローカルとの連携による滞在体験

宝来町周辺には、地元で長く親しまれている寿司店や、人気のジンギスカン店、クラフトビールを楽しめるバーが点在しています。観光地を巡るだけでなく、この街で実際に続いている営みに触れることも滞在の価値と捉え、地域とのつながりを感じられる体験を提供します。

■クラフトビール体験（NEXUS Guest Privilege）

徒歩圏内には、地元オーナーが手がけるクラフトビールバーがあります。本施設(BAR hanabi：北海道函館市宝来町34-1蔵)では、地域とのつながりを体感していただく取り組みとして、宿泊者限定の「NEXUS Guest Privilege」をご用意しています。ご宿泊のお客様は、チェックイン後の時間帯に、**1杯目のクラフトビールを特別価格（通常900円→600円）**にてお楽しみいただけます。この一杯をきっかけに街へと足を運び、函館・宝来町の空気や人との出会いを感じていただくことを目指しています。



NEXUS Guest Privilege

■社会的背景と本プロジェクトの位置づけ

近年、人口減少やライフスタイルの変化により、空き店舗や遊休不動産の増加が社会課題となっています。本プロジェクトでは用途と収益モデルを再設計することで、**資産価値の転換を実現**しています。商業用途の建物を宿泊施設へ転用する事例はまだ多くなく、本施設は地方における新たな不動産活用モデルとして期待されています。

【コメント】

松本産業株式会社

代表取締役社長 松本 幸男

地方には、まだ活かしきれていない建物が数多く存在しています。

当社ではこれまで居住用建物や雑居ビル、元エステサロンなど、既存建物の用途を変えることでNEXUS HOTELを展開してまいりました。

今回の函館プロジェクトも、かつて地域の生活を支えていた建物に新たな役割を与える取り組みの一つです。

私たちは、観光地を“消費する”のではなく、その街に滞在する価値を大切にしたいと考えています。

函館・宝来町の静けさや港町としての歴史、人の営みや空気感に触れながら、訪れた方が自然と地域とつながれる場所を目指しました。

NEXUS HOTELは今後も、宿泊施設であると同時に、地域と人をつなぐ新たな滞在拠点として展開してまいります。



NEXUS HOTEL函館

■施設概要



NEXUS HOTELロゴ

名称：NEXUS HOTEL函館
所在地：北海道函館市宝来町23-1
専有面積：166.40㎡
宿泊人数：最大12名
開業日：2026年5月22日

PR動画：<https://www.youtube.com/watch?v=ibr6L71dZUw>

予約サイト：https://www.airbnb.jp/rooms/1675698314322268746?source_impression_id=p3_1778723230_P3a9x9iuo3-dC-FF

■会社概要



松本産業株式会社ロゴ

会社名：松本産業株式会社
所在地：宮城県石巻市大街道西一丁目6番2号
事業内容：不動産管理業（プロパティマネジメント）、不動産賃貸業、不動産仲介・代理業（宅地建物取引業）、投資助言・代理業、第二種金融商品取引業、コインランドリー、住宅宿泊事業、旅館業
URL：<https://ms-i.co.jp/>

設計：株式会社スギタデザイン（杉田有氏）
施工：株式会社岩崎工務店（野村不動産函館株式会社）
インテリア：合同会社Olo（鈴木琢人氏）
映像制作：映伝（谷下直紀氏）
運営代行：株式会社羅針盤

松本産業株式会社のプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/183182

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

松本産業株式会社 担当：投資戦略室 松本

メールアドレス：ad@ms-i.co.jp

電話：0225-22-0237

FAX：0225-22-0823